

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	小学校施設管理用務業務委託					所管	教育委員会 庶務課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] [小 柱] [施 策]				[事業開始]	平成15年度	
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	台東区教育委員会事務局処務規則			[終了予定]	- 年度
	事業対象	直接的な対象:区立小学校 最終的な対象:区立小学校在学児童						
	事業目的	用務業務を含む施設管理業務を民間委託することで、施設の円滑な維持管理を図る。						
	事業内容	用務業務及び定期清掃 定期清掃…貯水槽清掃、プール清掃、窓ガラス清掃、カーペット清掃、体育館清掃、床ワックス塗布、換気扇・扇風機清掃、吸気口清掃、エアコンフィルター清掃、巡回清掃など						
	委託の有無	全部委託	委託内容		用務業務、定期清掃業務			
	補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	委託実施校数	校	19	19	19	19	
	成果指標							
	決算額	(単位:千円)			147,752	140,555	135,244	
	事務事業コスト	(単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)		4,476	3,261	3,210	
			物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		147,572	140,555	135,244	
			その他のコスト(扶助費・補助費など)		0	0	0	
			総経費		152,048	143,816	138,454	
	財源項目	(単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		0	0	0	
			その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		0	0	0	
一般財源(区負担額)			152,048	143,816	138,454			
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	義務教育施設の良い維持管理は必要不可欠である。					
	効率性	3	用務業務と定期清掃業務を一体的に民間委託することで、経費節減が図られている。					
	手段の適切性	3	区の用務職員の定年退職に合わせ、効率的に委託化を推進している。本事業開始から15年経過し業者の質も向上してきており、コスト削減と合わせ手段は適切である。					
	目的達成度	4	施設的环境美化が良好に図られている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
民間に移行した用務業務が適切に実施されている。						維持		